

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程のご案内

① 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程とは

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程(以下、本課程)とは、福祉・介護サービス分野に共通する能力を開発するための基礎的研修として、全国社会福祉協議会が開発したものであり、以下の目的と特徴があります。

目的

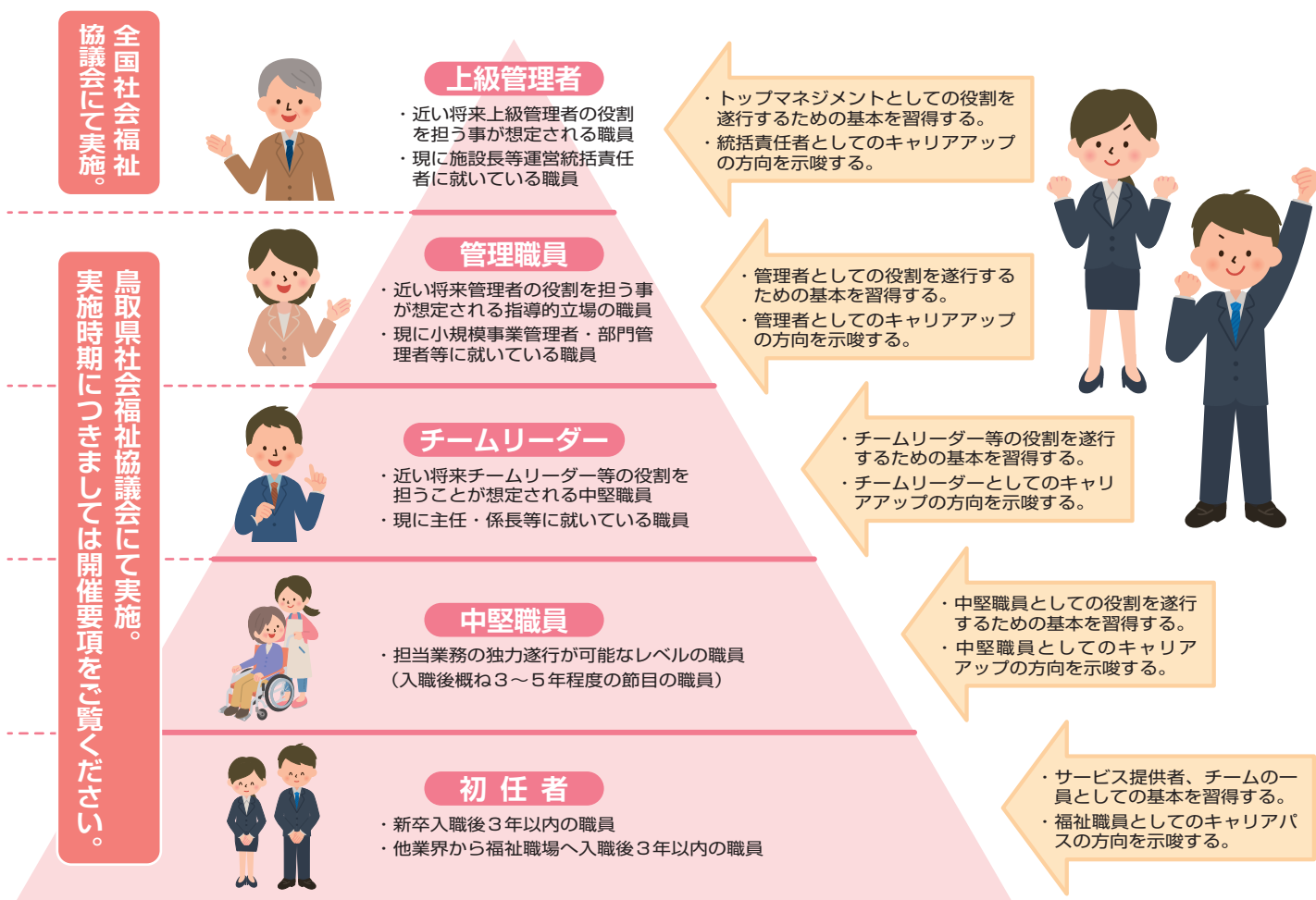
- 1 福祉・介護職員が、自らのキャリアアップの道筋(キャリアパス)を描き、それぞれのキャリアパスの段階に応じて共通に求められる能力を段階的・体系的に習得する事を支援する。
- 2 各法人、事業所が主体的に職員のキャリアパスを整備し、これに沿った職員育成施策を確立・実施することを支援する。

特徴

- 1 福祉・介護職員のキャリアパスに応じた資質向上を段階的・体系的に図る。
- 2 あらゆる事業種別・職種を横断した福祉・介護職員全般を対象とする。
- 3 研修内容の標準化を図り、全国共通の基礎的研修とする。

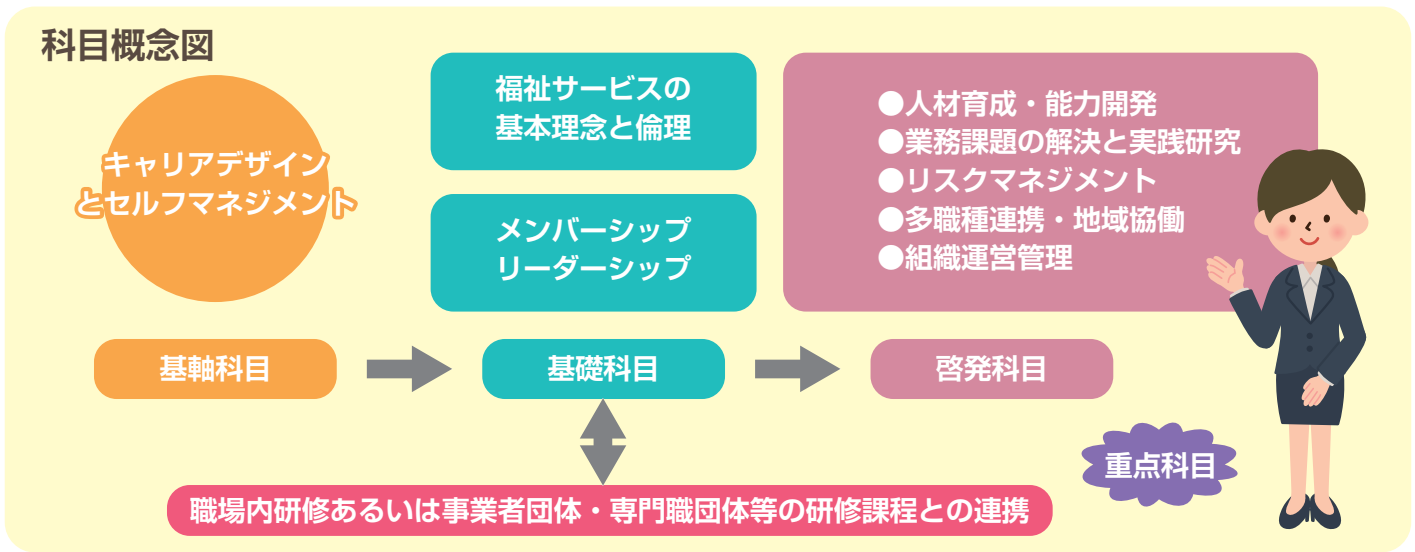
② 受講対象

本課程は、あらゆる事業種別・職種を横断した福祉・介護職員全般を対象としています。さらに、福祉・介護職員を以下の5階層に区分し、それぞれに対応した研修プログラムを設定しています。

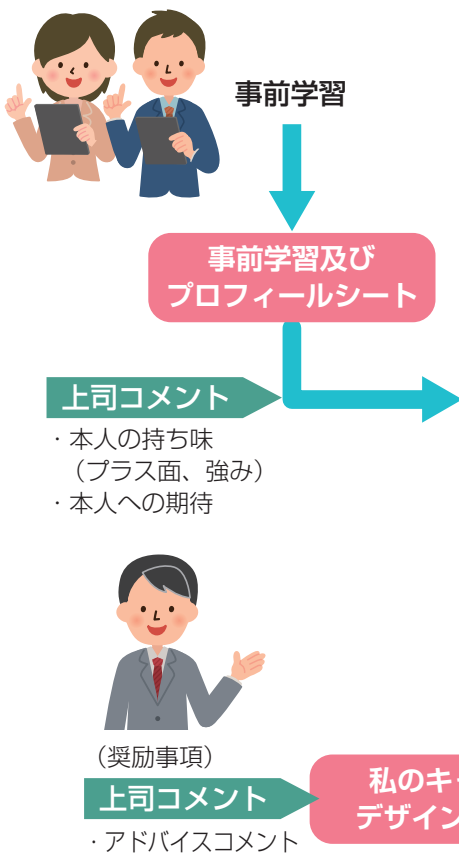


3 内容

本課程は、基軸科目、基礎科目、啓発科目、重点科目から構成されています。研修プログラムは、自己学習と面接授業を組み合わせて実施します。



I 自己学習



II 面接授業

	プログラム	内容
1 日 目	基軸科目の講義と演習	○自己学習で作成したプロフィールシートについて、グループ内で相互紹介します。 ○キャリアデザインの目的や意義について理解を深めます。
	基礎科目の講義と演習	○理解促進テスト(10問、正誤式)について、個人及びグループで取り組みテキストの内容について理解を深めます。
	重点科目の講義と演習	○各階層で特に重要なテーマについて重点的に学びます。 ※このプログラムは、地域や受講者の特性に合わせて、実施団体がテーマを選択します。
2 日 目	啓発科目の講義と演習	○25項目のポイントについて、自らの理解度を確認します。 ○さらに、上記のなかから、大切だと思うものを選ぶことで、自らが目指したい職業人としての姿を描くための素材を見つけます。
	行動指針の策定	○自己学習および面接授業で確認した各科目のポイントをもとに、グループで、各階層職員としての行動指針を作成します。 ○キャリアデザインシートを描く前に、グループメンバーと意見を交わすことで、視野を広げ、新たな気づきを得ます。
	キャリアデザインシートと行動計画の策定	○上記で作成した行動指針をふまえ、今度は自らのキャリアデザインを描きます。

4 参加申込み方法

事前の申込みが必要です。詳細については、開催要項をご確認の上、お申込みください。
本研修のご案内は、鳥取県社会福祉協議会ホームページ(<https://www.tottori-wel.or.jp/>)に掲載します。
なお、上級管理者研修会は全国社会福祉協議会へのお申込みとなります。
開催要綱につきましては別途ご案内します。

お問い合わせ

社会福祉法人 鳥取県社会福祉協議会 福祉人材部

〒689-0201 鳥取市伏野1729-5 (鳥取県立福祉人材研修センター内)
TEL 0857-59-6336 FAX 0857-59-6341